

# 広島医療生協 We Love かいご

2018 年 12 月・2019 年 1 月合併号

No.135 / 2019 年 1 月 28 日

発行/広島医療生活協同組合

編集制作/広島医療生活協同組合 生協事務局

〒731-0121 広島市安佐南区中須 2 丁 19-6-3 階 TEL082-879-1870



謹賀新年  
2019



## 2019年も力を合わせて頑張りましょう

### 【TOP message 会計の信頼性④⑦ 代表理事専務理事 斉藤孝司】

事業を運営するうえで最も大切なことは、利害関係者(ステークホルダー)、すなわち、会社であれば、株主や債権者、生協でいえば、組合員や職員のみなさんの信頼性を醸成するために真実で正確な情報を提供することである。その役割の一端を担っているのが、会計である。

利益を計算する技法としての損益計算書の原型は、すでに 13 世紀にあったという。当初は、現代の貸借対照表のように資産と負債をそれぞれ記録して、棚卸も行いながら、資産と負債の差額を測定し、利益を見積もり、それを会社の経営者たちに分配するという手法がとられていたようだ。それから時代が流れ、18 世紀の後半の産業革命期に、取引を記録して、利益を計算する複式簿記が生まれた。そして、その技法を活用した一定期間の利益を計算する損益計算書が定着する。その損益計算書の特徴が発生主義だ。発生主義というのは現金受け取り払いに関係なく取引が行われたかどうかを持って会計計上することである。これによって、利害関係者の企業に対する信頼性が格段と高まり、投資なども呼び込むようになった。

しかし、損益計算書だけでは、企業のお金の循環を知らせるうえでは、問題が起こることがありうる。それは、発生主義にもとづく損益計算書では、純利益と実際の現金支出の落差があるからである。「勘定合って銭合わず」である。儲け本位が高じて、株主などに有利な報告をするため、売掛金(つけて売ること)として計上した架空の売り上げで損益計算書上では黒字を出すなどのいわゆる粉飾決算も起こりうる。しかし、架空の売り上げでは実際に入金はなく、ゆくゆくは資金に行き詰まる。こうした事例は、日本でも東芝など名だたる大企業でも実際、おこってきたことである。従って、貸借対照表や損益計算書と並ぶ財務諸表として、実際の資金の情報を提供するキャッシュフロー計算書が重要となる。キャッシュフロー計算書は一会計期間における法人のお金の出入りを捉え、その流れを事業活動、投資活動、財務活動に分かれて表示する計算書である。

広島医療生協のような手元資金が少なく、日々の資金繰りの状況を正確に把握しなければならない法人においても、貸借対照表や損益計算書と並んで、キャッシュフロー計算書が経営の先行きを見通すうえで、重要な報告書となっている。これらを「財務三表」と呼び、三表の相互関係で粉飾をけん制し、利害関係者や第三者の信頼性を担保する。民医連の経営の強みは「全職員参加の経営」である。2019 年度の予算づくりが始まっているが、みなさんも事業所の損益計算書とともに、法人の財務三表にも注目してもらい、正確な経営実態を把握していただくようお願いしたい。



## 会議・研修案内①

経営改善のために学びを  
深めましょう～介護事業所  
2019年度予算づくり検討  
会～※再案内※

2019/2/2 13:30～  
広島共立病院5階

2018年度第三四半期までの全介護事業の経営到達は、事業収益・経常剰余ともに予算を下回った事業所が半数近くとなっており、全介護事業の経常剰余は－1千万円を超える状況になっています。

経営改善の第一歩は、全職員参加で予算を作成し、毎月予算達成を追求することではないでしょうか。

広島医療生協内だけでなく、外部から客観的に分析・指導を受け、予算達成に向けて職責者が果たす役割を明確にし、具体的な戦略を考える研修会を下記のとおり開催します。

■日時:2019/2/2(土)

13:30～17:00

■場所:広島共立病院5階セミナールーム A・B

■内容:①2018年度介護事業の経営状況と2019年度予算づくりの課題②特別講演「2019年度予算づくりと実践・介護職責者の果たす役割について」講師:全日本民医連 事務局次長 松田貴弘さん③グループワーク

■問い合わせ:介護事業統括部長 山本純司Tel879-1870

## 募集します

新卒採用プロジェクト(仮称)  
メンバーを募集します

広島医療生協事務局&広島  
医療生協福祉職部会

この間、介護職員の確保は内部登用や中途採用を行ってきました。そのため、40代以上の職員で構成され、将来の事業継続への不安の声、新卒採用を進め育成したいといった声が出されていました。

この間、地域包括支援センターが広島福祉専門学校や広島県立大学の社会福祉士実習を受け入れ始めたことで、担当教員の方との交流が進み、実習だけでなく職場体験や、ボランティア受け入れ等を進めたいと考えています。もちろん両校だけでなく、県内の大学・専門学校・高校からの受け入れを進めたいと思います。

この取り組みを進めるにあたっては、各職場で受け入れ協力をお願いしたいことと、学校訪問や学生・生徒への説明、受け入れ時のサポートを役割とする「新卒採用プロジェクト(仮称)」を組織したいと考えています。皆さんの中から5～6名の方の協力をお願いします。ぜひ下記までご連絡ください。

【問合せ】福祉職部会(岡田・鬼塚・埴山・堀田)生協事務局(山本・本浦)まで

## 報告①

医療福祉生協連中国四  
国ブロック介護事業所責任  
者研修会

2018/12/18 岡山

中国四国地方の医療福祉生協(18生協)の内、17生協86名の介護事業所の責任者が一堂に会した研修会が開催されました。(広島医療生協参加者は真茅さん、藤代さん、埴山さん、縄手さん、山本さん、成相さん、本浦)



最初に、「介護事業所責任者としての振り返り」と題して、姫路医療生協 杉岡さんから講演がありました。「皆さん、加算は上司が言うから・経営のために仕方ないからと取得していませんか？加算は自分たちの仕事の質の評価であり、利用者の生活の質向上のためです」「赤字では元気ができませんよね！加算は何を狙って作られているか正しく理解し、自信をもって算定し、赤字を解消して元気になりましょう」と話されたことで、頭が切り替わったという方も多くいました。午後からは、広島中央保健生協・ひかわ医療生協・高知医療生協・新居浜医療生協から実践報告がありました。地域組合員

や行政、社協などの団体と連携し、利用者の暮らしを支えている実践や経営改善を進めている事例を学ぶことが出来ました。「遠くの研修に参加しなくても、身近な地域に素晴らしい実践があり、ぜひまた学習・交流したい」「時間が足りなかった、泊りでもよい」といった感想が多く出されていました。

## 報告②

広島医療生協介護職責者必須研修～職場運営・マネジメント入門～

講師：広島共立病院

村田裕彦病院長

2019/1/17

多くの職責者が悩みとして抱えている職場運営・リーダーシップについて学ぶ研修会を、広島共立病院 村田裕彦病院長を講師に迎え、18名の参加で開催しました。



講義はグループに分かれて、リーダーシップに対する様々なイメージを出し合いながら進められました。



リーダーシップについてカリスマ的なイメージを持っていたという感想も多くありましたが、リーダーシップについて次のように説明がありました。

・マネジメントとリーダーシップは車の両輪

・リーダーシップにカリスマ性はいらない

・ビジョンこそがリーダーのすべて  
・リーダーシップの基盤は信頼性。  
信頼性は能力と人格で成り立つ

・リーダーシップは影響力

・リーダーシップは高められる

基盤となる信頼性は「能力・人脈・人格」が備わっていることが大切であり、信頼を蓄えておく「信頼口座」の残高チェックと預け入れが大切。影響力は、ステップ1「地位・権力」から2「承認・関係」3「結果・功績」4「育成」そしてステップ5「人間力」と高めることができること、正しい態度が求められるという点について、振り返る機会になったという感想が多くありました。



講演の中で「本を読み、学ぶことが大切」と何度も話され、講

義の中でも著者と文献の紹介があり、参加者から「本屋に行って手に取ってみたい」という声も聞かれました。

## ■懇親会■

学習の後は、会場を移動して村田病院長を囲んで懇親会を開催しました。



質問コーナーでは、医師を目指したきっかけや、趣味に関することが出され、音楽の話題など、垣根を取り払って和気あいあいと懇親しました。最後に、村田病院長から「または非共に学び、交流しましょう」とあいさつがあり閉会しました。



## 会議・研修案内②

### 広島医療生協介護責任者会議

対象:職責者

今回の会議では、2019年度方針案の検討、目標による管理の進め方について学習します。

■日時:2019/2/20(水)

16:00~17:30

■会場:虹の会館4階

■問合せ:介護事業統括部長 山本純司 TEL879-1870

## 会議・研修案内③

### 市民公開講座と介護保障を求めるひろしまの会総会

対象:全職員

2000年に介護保険制度をスタートさせたときには、「介護は社会で支えるもの」にしていこうと宣伝していましたが、19年目のいまはどうでしょうか？成果主義は、私たちの暮らしを支える社会保障に何をもたらすのでしょうか？

この成果主義の狙いや問題点を掘り下げ、どのように跳ね返していくかを学ぶ「市民公開講座」が開催されます(講座終了後、介護保障を求めるひろしまの会総会)。

■日時:2019/2/23(土)

13:30~16:30

■会場:生協けんこうプラザ5階 大会議室(広島市西区観音町16-19 広電「西観音町」下車1分 西消防署のとなり)

■参加費:資料代 500円

■内容:「成果主義は介護保険にそぐわない」講師 石倉 康次

氏(立命館大学特任教授)

■問合せ:介護保障を求めるひろしまの会 TEL:243-9240

## 会議・研修案内④

### 個人情報保護研修

対象:全職員

個人情報保護法が2003年に成立し2005年4月1日から全面施行されていますが、介護業界には個人情報保護法が誕生するずっと前から重い守秘義務がありました。

個人情報の扱いについては悪意ある漏洩だけでなく、「気づかないうちに」といったものや、「善意の行い」が漏洩につながることもあります。この研修で、改めて個人情報の取り扱いについて学び、専門職としての当然のスキルとして身につけましょう。

■日時:2019/3月/11日(月)

18:15~19:15

■場所:虹の会館1階 ほっこり(広島共立病院北側)

■講師:広島医療生協事務局 長 花田俊哉(介護保険法令遵守責任者)

## 復活 レポート①

### この世界の片隅に

生協事務局 本浦孝典

私が担当しているAさん。大変明るい方で、訪問の際には楽しかった昔話をよく聞かせてくれます。しかし、先日は少し暗い顔で「この頃の政治を見ていると不安でたまらない。だからあなたに話しておきたいことがある」と話し始めました。Aさんは呉市 灰が

峰の麓で戦時中を過ごし、呉へ繰り返される空襲を自宅そばの横穴(防空壕)で耐えていたそうです。毎晩の空襲で眠れず、クタクタだったこと、自宅を守るために防空壕に入らず自宅にとどまった父親が心配だったことが忘れられないそうです。(実際に自宅に焼夷弾が投下されたが父親が消し止めた)。そして8月6日。広島親族を訪ねるために呉駅から汽車に乗ろうとしたが、予定の時間に間に合わず1本後の汽車を呉駅で待っていた8:15に強い光と雷が落ちたような音を聞いたそうです。その後、乗車した汽車は向洋から折り返し、自宅に帰ると、父親が「殺してしまったかと思った」と泣きながら抱きしめてくれたそうです。同じ時代を扱った「この世界の片隅に」の話題にもなり「戦争を扱った番組はあるが、あんなものじゃない。惨すぎて表現できない。累々たる死体、虫や草を食べてもひもじい毎日」「戦争を知らない政治家が間違いを犯さないよう、あなたに話しておきたいし、子どもにも聞かせてほしい」と話してくれました。私たちは戦争体験者から話を聞ける最後の世代です。ぜひ、耳を傾け伝えていきたいものです。

読者の方から、「介護現場の皆さんのレポートを復活してほしい」という熱烈な要望をいただきました。ありがとうございます。次号以降、皆さんに順番にお願いしますので協力ください。